



日本の占領 …日本の領土は、北海道、本州、四国、九州とその周辺の島々に限定

① (国後島、択捉島、歯舞群島、色丹島) → ② が占拠

戦後改革 …連合軍最高司令官総司令部(③)、最高司令官(④)の指令による

- 非軍事化…軍隊の解散、戦争犯罪人(戦犯)を(⑤)にかける
 - 政治の民主化…治安維持法の廃止、政治活動の自由化、満(⑥)歳以上の男女に選挙権
 - 経済の民主化…日本経済を支配してきた(⑦)を解体。(⑧)で自作農を増やした
- (⑨) …1946年11月3日公布、翌年5月3日施行

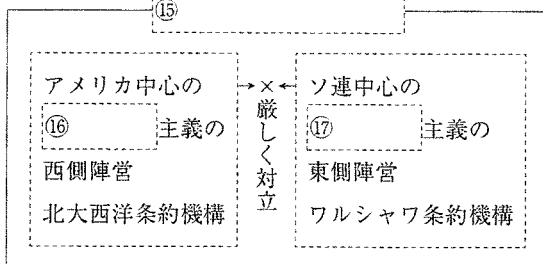
3つの基本原理…⑩ 主権、⑪ の尊重、⑫ 主義
⑬ 法の制定…民主主義の教育の基本を示す

新しい国際関係 …1945年、戦後の平和を維持する国際

独立の回復

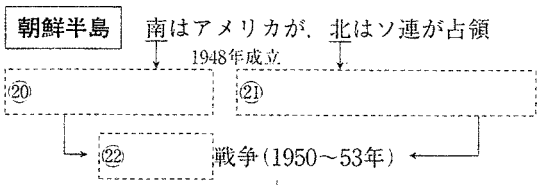
機関として⑭ を設

立



中国 1949年、⑱ を主席とする

⑲ が成立



植民地の解放 アジア・アフリカで植民地が独立
→先進工業国との経済格差(㉓)

日本外交の広がり

ソ連 1956年、㉔ 調印

日本は㉕に加盟

韓国 1965年、㉖ を結び、

韓国政府を朝鮮半島の唯一の政府と承認

中国 1972年、㉗ で国交回復

㉘ ←(軍需物資の調達)

警察予備隊(のちの㉙)の設置

1951年 ㉚ 条約

→ 48か国と締結。翌年発効し、独立

㉛ 条約

→ アメリカ軍の国内駐留を認めた

1955年 保守勢力が㉜ 党を結成

38年間政権を維持…㉝ 体制

1960年 ㉞の改定に対して激しい反対運動

(㉟)

緊張緩和の進展

1955年 植民地から独立した国々による

㊱ 会議

が平和共存を訴え

1962年 米ソの核戦争が起こる寸前まで至った

㊲ が解決

1967年 ヨーロッパ共同体(E C)設立

1973年 アメリカが㊳ 戦争から撤退

日本の領土をめぐる問題

㊴ (島根県) …韓国が不法に占拠

㊵ (北海道) …ロシアが不法に占拠

㊶ (沖縄県) …中国・台湾が領有主張

戦後日本の発展と国際社会(2)/新たな時代の日本と世界

①…1955～73年のめざましい経済の成長

- ・池田勇人内閣が②をスローガンに ・重化学工業が発展
 - ・電化製品が普及 ・1964年に③オリンピック・パラリンピック
 - ・農村で人口が減少し④化 ・⑤問題が起こり、四大公害裁判で住民が勝訴
- 1973年、⑥で①は終わった

→省エネルギー化などで不況を克服→輸出が増加→アメリカなどとの間に⑦摩擦

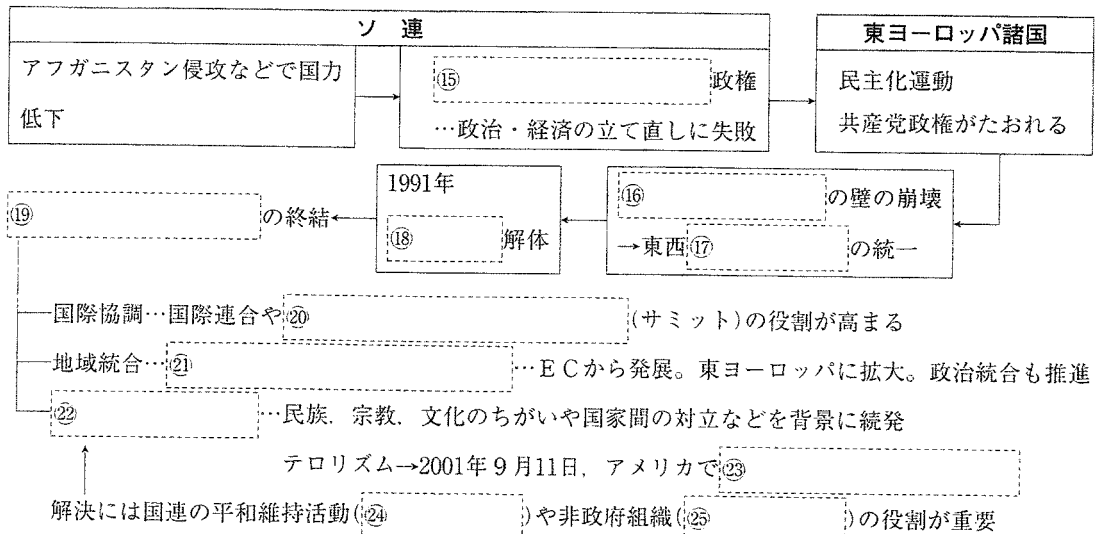
現代の文化

戦後の文化	高度経済成長期の文化
・多くの⑧・雑誌が創刊 ・映画で⑨監督が世界的評価	・1953年に⑩放送開始 ・進学率が上昇し、国民の多くに⑪意識 ・⑫・大江健三郎がノーベル文学賞

・新聞・テレビなどの⑬は一方的な情報の発信

国際社会

→1990年代後半から⑭による双方向的な情報のやり取り



日本

1991年、株式・土地の価格が異常に高まる⑳経済が崩壊→平成不況へ

1993年、細川護熙首相の非自民連立内閣成立→㉑体制の終わり

これからの社会

1995年の㉒大震災、2011年の㉓大震災

→ボランティア活動の重要性を認識

- ・㉔社会の進展→女性・子ども・高齢者などの権利を守る必要
- ・㉕(世界の一体化)→「地球市民」としての意識が重要
- ・㉖な社会…現在だけでなく、将来の世代の幸福を見すえた社会の実現へ